

NPO法人CRファクトリー 2021年度事業計画書

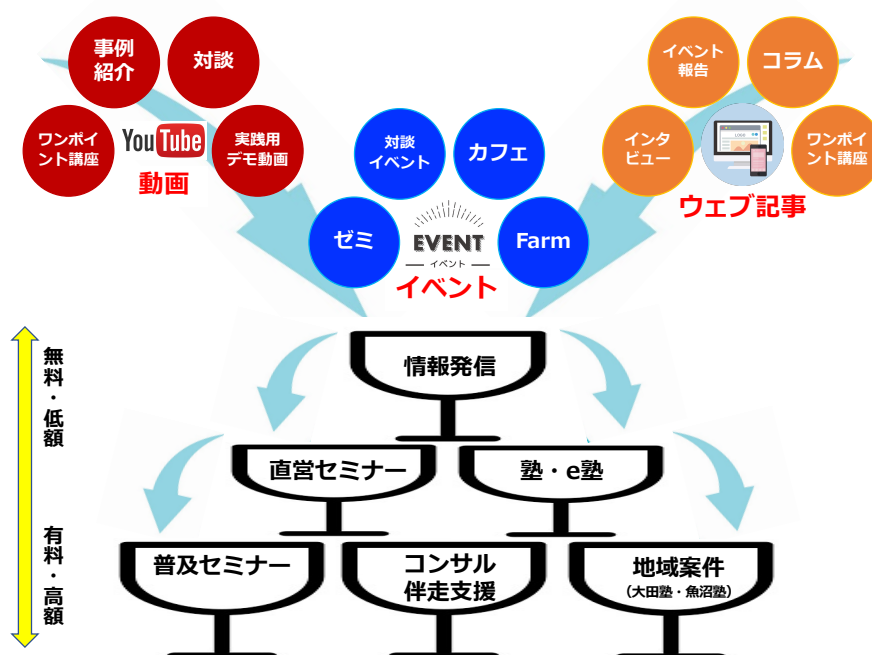
1. 2021年度の事業方針

2021年度のビジョン・コンセプトは「日本全国に届ける」

■2021年度の事業戦略のコアは「情報発信」

みんなで大運動のように情報発信を主導・推進します（メルマガ、イベント報告記事、インタビュー・対談・おしゃべり動画、SNS戦略）。

■それをフロントエンドにしながら、ミドルエンドの直営セミナー・イベント・塾・ラボ、バックエンドの普及・地域・伴走の案件につなげていきます。



【外部環境】

■Withコロナ時代2年目の2021年。合計2年半に渡るWithコロナ時代において、少しずつオンライン化・DXが進んでいきます(WiFi・端末(PC・タブレット)の整備、Zoomなどでの会議・打合せ・講座・イベント実施)。

■多くの方がパソコンなどの前に居る時間が長くなり、今まで以上にデジタル・ウェブで情報を取るようになります(スマホよりPCの方が読む時間・観る時間増える?画面がでかくなる)。

■自治体や中間支援組織(市民活動センター・社協・大学など)もオンラインでの講座・セミナー・イベントの実施能力(筋肉・体力)がついてきます。

■高齢者をはじめ、少しずつZoomなどのオンラインツールを使える人が増えていきます。スマホからタブレット・PCへ(出荷台数が急上昇/GIGAスクール構想/少しずつ5Gへ移行・通信速度が100倍)。

2. 事業別計画

(1) 人々が居心地良くイキイキと活動するための組織基盤づくりを支援する事業

■オンラインセミナー・イベント

数値目標：300名（20回）	売上目標：600,000円
事業方針	昨年度に引き続き、様々なオンラインセミナー・イベントを企画・実施し、全国の多くの人にコミュニティマネジメントの学びを提供することを目指します。

■コミュニティ塾

数値目標：12名	売上目標：350,000円
事業方針	コミュニティ塾についても完全オンラインを前提として実施します。

■eコミュニティ塾

数値目標：12名	売上目標：355,000円
事業方針	eコミュニティ塾についても完全オンラインを前提として実施します。

■コミュニティキャピタル診断

数値目標：30団体	売上目標：600,000円
事業方針	診断実施のための独自のシステム開発に着手し、アドバンス版等も開発し、より多くの全国の団体に効果的に届く体制やサービスの設計を進めていきます。

■コミュニティエンパワメントラボ

数値目標：12名	売上目標：348,000円
事業方針	自分自身やコミュニティのあり方を見つめ直す機会の重要性が高まり続けています。完全オンラインを前提に実施します。

■個別研修

数値目標：15団体	売上目標：600,000円
事業方針	NPO団体の個別ニーズに応じた研修やワークショップを提供します。

■コンサルティング

数値目標：5団体	売上目標：1,000,000円
事業方針	継続4年目に入るスマイルオブキッズをはじめ、NPO団体の組織基盤強化のためのコンサルティングを行います。

(2) 中間支援組織等と共に組織基盤づくりを支援するパートナーシップ事業

売上目標：1,200,000円

下記のような全国の様々な中間支援組織やNPOとパートナーシップを結び、「地域のコミュニティの担い手の育成」や「深まる孤立を解消するつながりづくり」等を推進していきます。

- NPO法人まつどNPO協議会
- 認定NPO法人こまちぷらす
- 北海道つよくあたたかい組織を増やす実行委員会
- 鎌ヶ谷マネジメントラボ
- NPO法人おっちラボ
- NPO法人DNA
- NPO法人はたらくらす
- 認定NPO法人新潟NPO協会
- 認定NPO法人マドレボニータ
- 認定NPO法人ReBit

(3) 全国に「強くあたたかい組織」を溢れさせるための普及育成事業

■セミナー

数値目標：60件	売上目標：2,400,000円
事業方針	広く積極的に全国の中間支援組織に情報提供を行いながら、認定インストラクターとともに広く普及を行います。昨年度から、これまでにない遠方の地域からの依頼も寄せられています。

■インストラクター養成

数値目標：13名	売上目標：650,000円
事業方針	今年度は認定インストラクターが13名になる予定で、地域・専門性ともにバリエーション豊かになりつつあります。

■書籍

数値目標：300冊	売上目標：750,000円
事業方針	昨年度500冊以上を売り上げた「コミュニティマネジメントの教科書」について、引き続き積極的に販売・展開します。

■地球環境基金

売上目標：600,000円

環境NPO団体の若手リーダーを対象とした人材育成プログラムの研修出講とメンターの役割を担います。

(4) 地域に元気な団体と個人を増やすために自治体と連携して地域づくりを支援するアウトリーチ事業

■中央区

数値目標：100名（6回）	売上目標：880,000円
事業方針	「地域コミュニティの担い手養成塾」として、協働事業提案から始まり7期目の実施となります。5回の連続講座、修了生のフォローアップ、活動事例のレポート化、自治会向け特別講座等を行います。

■鎌ヶ谷市

数値目標：200名（10回）	売上目標：1,234,000円
事業方針	「地域づくりコーディネーター養成講座」として、6期目の実施となります。昨年度はオンラインの配信型の学習プログラムとして実施しました。地元の間支援組織（鎌ヶ谷マネジメントラボ）と協働しながら進めていきます。

■中野区、大田区、その他の自治体

数値目標：120名（6回）	売上目標1,000,000円：
事業方針	すでに関係性はあるものの、コロナ渦の影響もあって計画が明確ではない自治体がいくつかあります。具体的な事業に落とし込み、実施していきます。

(5) 「強くあたたかい組織」つくるためのノウハウ研究・開発、「つながりとコミュニティの重要性」についての研究・エビデンスづくりを行う調査・研究事業

■事例・ノウハウ研究

関係性のあるコミュニティリーダー・スタッフとともにディスカッションの場を重ねながら、事例・ノウハウの共有と研究を行います。

■コミュニティキャピタル研究会（上智大学）

引き続きコミュニティキャピタル診断を活用した研究を行いながら、マインドセットに関する新たな質問項目の設計を検討しています。

■幸せなコミュニティ研究会（慶應大学）

慶應大学の前野教授とCRファクトリーが中心になって、複数の研究者、複数のNPO団体経営者とともに、幸せなコミュニティとは何か、その因子とは何か、という研究を進めていきます。研究会で立ち上げるプロジェクトについて、助成金獲得にチャレンジする動きも検討しています。